前橋競輪情報誌 ―ピストファン 2024
Jul. 2024 Vol.223

Dome.com 7

www.maebashi-keirin.jp 電話投票番号 22#

二宮歩美の I LOVE MK

ついに7月!!!
競輪界では新しいクラスで心機一転、後期の半年間がスタート致します。
全国的に言うと各街中では七夕祭りが開催され、なかでも有名なのは仙台辺りですが、実はここ前橋市内でも7月5～7日の日程で行われるんです。
どこからともなく様々な世代の方々がたくさん集い賑わいますが、年々、若い世代の方々が増えてきているのを感じ、また街中に新たな風が吹いてきているのを感じます。
それは世間一般でいう“世代交代”の一貫なのかもしれませんがこの言葉って本当に一言では表せないなと年々、年を重ねるごとに一つ一つの言葉や事柄に対して重みを感じるようになってきました。先代が作り上げ守ってきたものと、今度はそれを受け継ぎ、普遍的なものと時代に合わせて新しく取り込んでいく融合があって初めて次世代に生き残っていけるものになるんだろうなと感じています。先代たちには自分たちがやってきたやり方や伝統、ルールを重んじて貰いたい。もちろん、ずーっとそのままで生き残っていけるならそれが1番かもしれませんが、目まぐるしい発展とともに時代や風潮、技術ですら凄いスピードでこの世のものとは思えないほど変化していっています。そこに対応していくために価値観や人間性、スタイルも並行して変化していくことはもしかしたらごく自然なのかもしれないですね。いつの間にか今年40歳を迎える私は両方の狭間にいて、常に揺れ動いていたりします。

そして競輪界も決して無関係ではなく、そのあり方が今の融合された競輪なのかなとも感じながら今回7月8～10日前橋ナイターF1を走る同世代の大川選手に話を伺いました。
「ほぼ同期同級生がまだ全国各地で活躍しているからね！今開催も10人くらいいて刺激を貰っているよ！今回、新たな場面や課題にも遭遇して、まだまだ自分にはその経験が少ないんだなと実感した。帰ったら松浦悠士選手に何を言われるかわからないけれど(笑)」
と奈良G3を走り終わって、アドレナリンたっぷりの雰囲気で汗と目を輝かせながら話してくれました。
そういえば先日、岸和田G1で村上義弘さんにお会いしましたが
「解説者に転身してきてからはまだまだ緊張していて発言一つ一つに意識を置いているからこそ、選手だった頃の走り終えた時のようにアドレナリンたっぷりに饒舌に話せない。」
と言っていたのを急に思い出しました。
アドレナリンって人に熱量を与えるものなんだなと改めて実感しましたが、競輪とはそんなアドレナリンをたっぷり伝染させてくれるパワーや活力があるスポーツでその深みがわかればわかるほど観戦していて自分の種や生きがいに変わっていったりするので、そこをもっと伝えていきたい!!!
6年ほど前から役員の仕事も並行し、プライベートの時間も主に競輪に費やすようになってから成績が一気に変わったと話していた大川選手。向き合った分だけ結果が出る。でも、そのために我慢したことや犠牲にしたものも少なからずあると思うと残酷だなと思いながらも、その覚悟を胸に走っていると考えると熱くなるものがあります。
そしてまだ119期と新人ながら、今年からS級で奮闘している田村大選手の姿は見ていて熱量たっぷり。まだまだ苦戦しているようでまずは準決勝戦に乗ることが目標になりそうだが、とにかく積極的に先行したりBKはとり続けていて、気持ちが入っているのは伝わってくるので温いかけたい選手の1人だったり。先日の前橋記念では3日目はBKを取ってG3初勝利となっただけに前橋バンクで何かを掴みそうな予感。ぜひ皆様、お楽しみに！

人生ギャンブル仕掛もギャンブル！ 市口実紗紀の！みさき！やるき！元気になるニュース！

お久しぶりです！ケイリン女子部のみさきちこと市口実紗紀です！
先月は前橋記念G3三山王冠争奪戦でしたね！地元群馬の小林泰正選手が完全優勝！
そして記念初制覇!!!と4日間ドラマチックで胸が熱くなるレースを見ることができました!!
同期の眞杉匠選手（S級S班）との準決勝、決勝と見事な連携で群馬勢としてはとても嬉しい記念競輪となりました！
そして、大変嬉しい事にケイリン女子部も今回の前橋記念でも4日間本放送、レイダンスコーナーと活動させて頂き、一緒に群馬勢の優勝をお祝いさせて頂くことができました！今年は前橋競輪場だけではなくトーターレボリューションドーム館林でも新たな試みとして、初心者ビギナーの方に競輪の魅力をお伝えするケイリン女子部オリジナル（競輪×オートレース）の初心者ガイダンスコーナーを開催させて頂きました！
少しずつですが、様々な公営競技にてケイリン女子部の活動が広がっていて大変嬉しく思います！

さて7月8日から3日間、前橋競輪では関東プロスポーツ杯（F1ナイター）が始まります！なんと、私事ですが、勝利者インタビューを務めさせて頂きます!!
今年の4月に前橋競輪・ミッドナイト競輪のアシスタントMCをさせて頂きましたがそこから3ヶ月経ち、いよいよ勝利者インタビューデビュー！大変嬉しい気持ちです!!
前半2日間は本放送のアシスタント、最終日はガイダンスコーナーと勝利者インタビュー。
そちらの方も是非、チェックして頂ければと思います！
さて、その関東プロスポーツ杯の注目選手ですが、S級1班の路澤鴻太郎選手！29歳とまだまだ若い選手！
直近4ヶ月23回出走している中で1着が7回!!この調子で地元でも白星を量産して欲しいです！
元々サッカーをしていたと言う事でスポーツマン！としての脚もしっかりあり先行タイプ。
是非、地元選手の走りに注目して応援したいですね！

路澤 鴻太郎（群馬・111期）

7/8(月) 9(火) 10(水) 関東プロスポーツ杯 FI（ナイター）

2024年7月 前橋競輪日程表

前橋記念開催 / 前橋競輪FI / 前橋競輪FII / ミッドナイト / 場外発売 / 利根西前売SC・館林のみ発売

	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
前橋													西武園FI												玉野FI(広島)						
	高松FI♥			青森FI♥				小田原FI					玉野FI(西C/広島)							熊本FI				大宮FI		和歌山FI			豊橋FI	
	豊橋FI♥(JC)			小松島記念GIII				★前橋FI					★SNF GII♥(松戸)			立川FI(関東C)				福井記念GIII				★別府記念GIII				弥彦FI		
館林・利根西	高松FI♥			青森FI♥				小田原FI					玉野FI(西C/広島)			岐阜FI				熊本FI				大宮FI		和歌山FI			豊橋FI	
					大垣FII				向日町FI			西武園FI												玉野FI(広島)						
													名古屋FII♥													青森FII♥					
	いわき平★FI♥		★宇都宮FI			★いわき平FII♥		★久留米FI								★青森FI				★平塚FI♥		★岐阜FI							★川崎FI♥		
	★奈良FI♥				★小倉FI♥											★川崎FII					★弥彦FII										
					★京王閣FII♥													高知★FII♥		高知★FII♥		★佐世保FII									

※変更となる場合がございます。ご了承下さい。　併売は全レース発売です。　★はナイター　♥はガールズケイリン

★★★ 前橋競輪キャンペーン情報 ★★★ 対象レース ▶7月8日（月）～10日（水） FI（関東プロスポーツ杯）

※個人情報は本キャンペーン以外の目的に使用することはありません。
※対象レースの開催名称は変更となる場合がございます。

① キャッシュバックキャンペーン！

KEIRIN.JPの電話・インターネット投票で対象レースの開催期間中、
合計 10,000 円以上ご投票いただいたお客様を対象に
キャッシュバックいたします。

【賞金】 現金10,000円×10名様

※キャンペーン終了後、当選者の発表は現金の振込をもって代えさせていただきます。 ※CTCホームページでの事前エントリー制になります。
※携帯サイトからの投票は対象外です。

② 前橋競輪中継 視聴者プレゼント！

CS放送及びインターネット中継の番組中に出題する
簡単なクイズやキーワードを正しく答えた方の中から
抽選で次の賞品をプレゼントします。
前橋競輪ホームページから応募ください。

A賞 JCBギフト商品券（5,000円分）／1名様
B賞 前橋競輪オリジナルクオカード／10名様
C賞 平山信一さん提供オリジナルクオカード／10名様

※賞品は予告なく変更となる可能性がございます。

最新情報は前橋競輪 SNSをチェック!!
お得な情報を随時更新！是非フォローをお願いします
前橋競輪場 オフィシャル Twitter コンシェルジュ 就任
X（旧Twitter） @maebashi_megumi
Facebook @maebashikeirin.official
Instagram maebashi_keirin_official
LINE @maebashikeirin

群馬発！競輪選手（女子・男子）育成プロジェクト
GTRとは“群馬トレーニングレーサーズ”の略称で、地元・群馬出身選手を養成し輩出させるため、前橋競輪が立ち上げたプロジェクトです。
詳しくは前橋競輪HPよりアクセスしてください。

ネットで、車券を買うなら オッズパーク！ 前橋決戦！
【お問い合わせ】オッズパーク新規会員登録受付センター 0120-953-620 10:00～21:00
楽天で競輪 Kドリームス 楽天ポイントが 貯まる！使える！ 0570-055-005（デルカ カスタマーセンター） または 03-5796-2873 受付時間 12:30～17:30
ジャンボLOTO 国内史上最高の払戻し！ 最大12億円 「チャリロト」 普通車券も楽しめる！ KEIRIN
競輪・オートレースの車券が買える Gamboo
競輪総合メディア netkeirin Now On Release! あらゆる競輪情報がここにある
公営競技はじめるならウィンチケット！ 3つのメリット ① AI予想情報!!初心者でもかんたん投票 ② レース映像はどこよりも高画質！ ③ 投票は最短1分で完了！ さらに機能も充実！

ピストファン vol.223 2024年7月号
発行人：前橋競輪
企画編集：e-SHINBUN

7/8(月) 9(火) 10(水) FI (ナイター)

関東プロスポーツ杯

決め脚シャープな阿部力也に首位期待！

S級レース展望

阿部力也
宮城 100期

高橋 築
東京 109期

末木浩二
山梨 109期

松坂洋平
神奈川 89期

松戸サマーナイト(GⅡ)の直前開催の為、大物は不在。誰にでもチャンスのあるシリーズだが、競走得点トップは110点ある阿部力也。決め脚勝負のタテ型のマーカーだが、向日町F1の決勝では守澤太志を連れて先行。続く高松宮記念杯の4走目も、前で駆けて同県竹内智彦に1着をプレゼント。相手が松浦悠士の自力1車だったし価値のあるレースだった。ここは2班だが宮城同士の櫻井祐太郎の勝ち上がりを望みたい。今開催の相手なら自力でも十分通用する。

関東は地元蕗澤鴻太郎が先導役で、高橋築と河野通孝がアシスト役。河野は仕事人のマーカーで、高橋は捲り脚も兼ね備えている。近況の蕗澤は大ヒットこそないが、予選、準決での1着もある。2班だが末木浩二は確実に勝ち上がる。そこまでの器用さはないが、自力、番手とそつなくこなせる様になってきた。

南関は松坂洋平が主力級。もうワンランク上の選手になれれば、郡司浩平、北井佑季、松井宏佑との連係も可能で、ビッグを獲ってもおかしくない。身近なお手本としてはS班が見えてきた岩本俊介だ。佐藤龍二との神奈川タッグになる。

中四国ラインも充実。遅咲きの大川龍二だが、松浦悠士の練習パートナーとして有名。ヨコは勉強中だが、タテのスピードはS級でもトップクラス。中四国で隅田洋介や山形一気と連係する。

九州は吉本卓仁と松川高大がS級1班。S級中堅の選手だが、長らく自力で九州を引っ張ってきた。もう少し報われても良いと思うし、タテ脚だけは磨いておきたい。

S級下がりの梁島邦友が貫禄のある走り！

A級レース展望

大川龍二
広島 91期

隅田洋介
岡山 107期

吉本卓仁
福岡 89期

松川高大
熊本 94期

7月から級班が入れ替わり、基本的にはS級下がりの選手が主力となる。前期S級だったのは梁島邦友、阿久津修、峰重祐之介の3人。梁島は決勝進出がなかったが、自力での勝ち星もあった。どちらかと言えばクレバーな走りで、混戦になってからの仕掛けが得意。S級と違いA級戦は自分が中心になり、組み立てが変わってくるがスピード負けしないだろう。連係するのは栃茨ラインで阿久津。連対は厳しい状況だったが、A級に落ちれば一変するだろう。

峰重もS級戦では苦しんだ。点数がないから番組的にも厳しい悪循環。A級なら番組も良くなり、ここは岡山同士の山根慶太の番手回り。山根は兄以上のスタミナもあり、将来のS級のスター。5月開催の京王閣と地元玉野で2場所連続の完全優勝。続く別府でS級特進に王手をかけたが、決勝4着で失敗。気持ちの整理もつき問題なく走る。他に中四国は捲り屋の今野有樹もいる。

チャレンジ上がりでは熊本の佐藤壮志と松田昂己も、確実に勝ち上がる。地元からは梅山英樹と齋藤昌弘が斡旋され、予選突破が目標となる。

■ 出場予定選手(S級)

※2024年6月27日現在のデータです。

	地区	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県
S1	北日本	五日市 誠	89	青森	阿部 力也	100	宮城			
	関 東	河野 通孝	88	茨城	蕗澤 鴻太郎	111	群馬	高橋 築	109	東京
	南関東	松坂 洋平	89	神奈川						
	中 国	隅田 洋介	107	岡山	大川 龍二	91	広島			
	四 国	山形 一気	96	徳島	門田 凌	111	愛媛			
	九 州	吉本 卓仁	89	福岡	松川 高大	94	熊本			

	地区	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県
S2	北日本	開坂 秀明	79	青森	高橋 陽介	89	青森	新山 将史	98	青森
		尾形 鉄馬	107	宮城	櫻井 祐太郎	117	宮城	岡部 芳幸	66	福島
		松永 将	89	茨城	金子 真也	69	群馬	小沼 良	68	埼玉
	関 東	丸山 直樹	93	埼玉	太田 龍希	117	埼玉	朝倉 佳弘	90	東京
		志村 太賀	90	山梨	末木 浩二	109	山梨			
		海老根 恵太	86	千葉	原田 亮太	115	千葉	山田 幸司	78	神奈
	南関東	出澤 拓也	111	神奈	齋木 翔多	115	静岡	日高 裕太	121	静岡
	中 国	石丸 寛之	76	岡山	黒田 淳	97	岡山	中村 昌弘	81	広島
	四 国	渋谷 海	113	香川	濱田 浩司	81	愛媛	栗田 貴徳	93	愛媛
	九 州	小林 弘和	91	佐賀	青柳 靖起	117	佐賀	合志 正臣	81	熊本
		田村 大	119	宮崎						

	地区	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県
	北日本	開坂 秀明	79	青森	高橋 陽介	89	青森	新山 将史	98	青森
		尾形 鉄馬	107	宮城	櫻井 祐太郎	117	宮城	岡部 芳幸	66	福島
		松永 将	89	茨城	金子 真也	69	群馬	小沼 良	68	埼玉
	関 東	丸山 直樹	93	埼玉	太田 龍希	117	埼玉	朝倉 佳弘	90	東京
		志村 太賀	90	山梨	末木 浩二	109	山梨			
		海老根 恵太	86	千葉	原田 亮太	115	千葉	山田 幸司	78	神奈
	南関東	出澤 拓也	111	神奈	齋木 翔多	115	静岡	日高 裕太	121	静岡
	中 国	石丸 寛之	76	岡山	黒田 淳	97	岡山	中村 昌弘	81	広島
	四 国	渋谷 海	113	香川	濱田 浩司	81	愛媛	栗田 貴徳	93	愛媛
	九 州	小林 弘和	91	佐賀	青柳 靖起	117	佐賀	合志 正臣	81	熊本
		田村 大	119	宮崎						

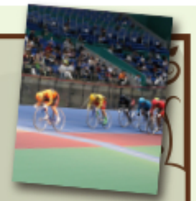
■ 出場予定選手(A級)

※2024年6月27日現在のデータです。

	地区	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県
A1	北日本	菅田 和宏	88	宮城	高橋 大輝	111	秋田						
	関 東	土田 栄二	115	茨城	梁島 邦友	117	茨城	阿久津 修	88	栃木	梅山 英樹	72	群馬
		女屋 文仲	83	埼玉									
	南関東	本多 哲也	97	千葉	三住 博昭	61	神奈	長田 祐弥	87	神奈			
	中 国	峰重 祐之介	100	岡山	三登 誉哲	100	広島						
	四 国	近藤 誠二	80	香川	今野 有樹	115	愛媛						
	九 州	高倉 俊宏	93	福岡	飯田 裕次	97	福岡	好永 晃	98	佐賀	池部 壮太	109	大分

	地区	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県	選手名	期	府県
A2	北日本	三浦 綾	105	宮城	引地 正人	87	秋田						
	関 東	松田 昂己	123	茨城	篠崎 高志	72	栃木	齋藤 昌弘	90	群馬	山本 恵太郎	71	東京
	南関東	鶴岡 興之	81	千葉	夏目 新吾	103	静岡						
	中 国	山根 慶太	123	岡山	石田 洋秀	64	広島	市本 隆司	72	広島			
	四 国	高田 大輔	88	徳島	作田 悦章	92	徳島						
	九 州	吉良 勝儒	75	福岡	原 司	70	佐賀	小原 亮哉	113	大分	佐藤 壮志	123	熊本

激闘・三山王冠プレイバック



決勝のレース後の選手コメント

優勝・小林泰正

見ての通りで真杉君のおかげ。自分の出が悪かったから、後ろの佐々木君は平原さんに絡まれてしまった。そこは申し訳ないけど、初の記念Vが地元で嬉しいです（笑顔）。矢口啓一郎さん以来、15年ぶりの地元からの優勝みたいです。

2着・佐藤慎太郎

今日はラインを組むことができたけど、相手にすると怖い存在だと改めて実感した。あそこから森田君が強引に行ってくれたし、その後も、平原君が行ってくれたので。あとは新田君と一緒に走れた喜びもあったし、彼の存在自体がとても大きい。新田君がいるから、普段の練習も身に入る。

3着・平原康多

あの初手になったら、森田君は緩んだところを行く作戦だった。だけど、強引に仕掛けてくれた。気持ちの強さを感じたし、森田君と真杉君の魂のぶつかり合いだったと思う。自分も身震いする様なレースだった。慎太郎さんも後ろにいたし、あそこは仕掛けるところ。佐々木君より肩が出ていたから、あの走りになった

4着・橋本強

平原さんと佐々木君の接触を見てしまった。あれがなければ、3着には突っ込めたと思う。追加だったけど全体的に悪いシリーズではなかった。次の高松宮記念杯に繋げたい。

5着・窓場千加頼

スタートはミスですね。外の2人が早かった。あれでも巻き返しに行くスピードがないと、S班2人（脇本雄太と古性優作）の前は回れない。自在の動きを磨きつつ、松井宏佑君や真杉君に負けないスピードを身に付けたい。

6着・村田雅一

久々の記念の優出。初手の位置で窓場君もきつかったと思いますよ。凄いスピードレースを体験できて、次に繋がると思う。

7着・佐々木悠葵

（言葉少なに）次、また頑張ります。

8着・真杉匠

結果的に地元の泰正さんの優勝に貢献できたけど、気持ちは同期森田君との力勝負。そこが主眼だった。叩き合いを覚悟していたけど、正直、やりづらかった。だけど、楽しさも少しあったかな。鎖骨に入っていた10数センチのワイヤーを抜き、肩周りが軽くなった。次の高松宮記念杯は、更に良い状態で入れると思う。

9着・森田優弥

力不足です。完全に同期真杉君にやられました。悔しい気持ちがあるのは確かだし、また練習して頑張りたい。

毒舌・闘う競輪記者 まっちーが行く！

毎日、原稿を書いて、車券を買い、そんなライフスタイル。好きな事をやっているが、あまりにも車券が当たらず、心はすさむばかり。30数年前に前橋競輪場の専門紙だった赤城スポーツに入社。そこから記者生活が始まるのだが、昔とやっている事は何ら変わっていない。紙媒体からネットに移行したが、中身は同じ。先日、後輩記者から昔の赤城スポーツを見せてもらったが、今と同じでエッジの効いたくだらない内容。それでも、ファンにクスッと笑ってもらえれば良いと言う、当時の気持ちを思い出した。アオケイとの売り上げ格差はあったが、少しでも追い付き追い越せの、記者としての矜持もあった。それが赤城が廃刊になり、アオケイの記者になるとは不思議なものだ（現状・アオケイを主戦場に、ネット競輪やその他媒体のフリー記者）。最近、館林場外の予想会に行っていないが、あれは競輪好きの親父と俺で、柱の1本や2本は建てたと言う自負もある（笑）。亡くなった親父は、壮絶なガンとの闘病だったが、最後の思い出にと、動かぬ身体で館林場外に向かった。やはり、本場や場外車券売り場は、競輪ファンにとって大切でなくてはならない場所だ。幸い、今の前橋競輪の施行者さんは、本場や場外を大切な施策にしている。

さて、最近の競輪事情。新しいファンが増える事は嬉しい事だが、一部ネット民と呼ばれる人と、本来の競輪との乖離が出てきた。僕らオールドファンが正しい意見を持っているとは思わないが、SNSを見ていると違う方向に向いている。そこを是正するのも、僕ら記者の役割。

今年のビッグレースを見ても地区の対抗戦。勢いある地区が、2段駆け、3段駆けの布陣では、他はどうにもならない。北日本は新山響平と新田祐大だけでは厳しい。関東はリーダーの平原康多がダービー王になったが、真杉匠の他にもう一枚欲しい。吉田拓矢や森田優弥は自在のイメージがあり、プチブレーク中の小林泰正もまだ足りない。やはり、これからは南関地区の時代が続きそう。北井佑季が1個タイトルを獲ったのは大きい。次は、自然と深谷知広の番になる。中部は暗黒時代が続き、近畿は脇本雄太と古性優作に続く男が出るのが条件。中四国は松浦悠士が怪我によるスランプ中だが、必ず立ち直る。清水裕友との2枚看板で、犬伏湧也も壁をぶちやぶる頃。九州の若手はF1だと、たらい回し作戦が成功しているが、Gのつくレースだと役者不足。

今の競輪は車番と初手の位置で、ほぼ決まる。ボートレースみたいになってきたが、これで良いかは疑問がある。目先の売り上げが良くても、長いスパンで考えないと、必ず行き詰まってくる。